

令和4年度
地方創生SDGs官民連携プラットフォーム
官民連携優良事例

プラットフォーム会員間連携部門

高知県計画推進課
×
一般社団法人在宅栄養ケア推進基金 殿

事例名：医福食農連携で高齢者の低栄養予防に資する
健康支援型配食サービス

貴団体はSDGsを通じた地域課題の解決等に向け
官民連携により積極的に取り組み
地方創生SDGs官民連携プラットフォームより
優れた取組として評価されましたので
ここに証します

令和5年2月7日

地方創生SDGs官民連携プラットフォーム
会長 北橋 健治

地方創生 SDGs
官民連携
プラットフォーム



私たちは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

地方創生 SDGs 官民連携優良事例 2022 年度 受賞事例紹介

受賞事例一覧

内閣府地方創生推進事務局長賞

山口県山陽小野田市 × 山陽小野田 LABV プロジェクト合同会社

新たな官民連携手法である国内初の LABV を活用したまちづくりプロジェクト

(官民協働開発事業体)

プラットフォーム会員間連携部門
優良事例

愛知県蒲郡市 × 株式会社メルカリ

自治体による粗大ごみのネット販売等でのごみ減量とリユース推進

高知県計画推進課 × 一般社団法人在宅栄養ケア推進基金

医福食農連携で高齢者の低栄養予防に資する健康支援型配食サービス

福岡県北九州市 × ドクターメイト株式会社

介護施設における夜間の効率的なオンコール対応モデルの構築

一般部門
優良事例

福島県 × 福島民報社（ふくしま SDGs プロジェクト推進コンソーシアム）

ふくしま SDGs 博

奈良県天理市 × みまもりあいプロジェクト

互助 × ICT を活用した持続可能な多世代型の支え合える地域作り

●応募部門●

プラットフォーム会員間連携 部門

主たる連携団体がプラットフォーム会員同士の取組事例（マッチングイベントや分科会等、プラットフォームの活動を通じた連携による取組など）

一般 部門

応募団体、連携団体が会員・非会員かは問わず、官民連携で取り組んでいる取組事例（プラットフォーム会員間連携部門に該当しない取組事例）

●応募資格●

地方創生に取り組む団体（法人格を有する団体に限る）

●応募要件●

- 地方公共団体等が参画しているなど、官民連携の取組であること
- 地域課題の解決等に繋がる取組であること
- SDGs の達成に向けた取組かつ地方創生に資する取組であること
- 既に取組が開始されており、具体的な事業として進んでいるものであること
- 過去に SDGs 官民連携優良事例に応募したことがない取組であること
- 提出に当たっては、連携している団体にも了承を得たうえで応募すること

※ 1 団体当たり複数取組の応募も可

【選考の視点】

「地方創生 SDGs の視点」

- 持続可能な地域社会の実現に向けたビジョンを持った取組であるか
- 経済・社会・環境の 3 側面の相乗効果・相互関連性を重視しているか
- 地域の課題解決や SDGs 達成に資する取組であるか

「ステークホルダーとの連携」

- 多様なステークホルダー（地方公共団体、住民、企業・金融機関、教育・研究機関、NPO 等域内外の団体等）が参画しているか
- 住民の理解が得られる取組であるか
- 各団体の強みを生かした連携ができるか

「モデル性・波及性」

- 他団体のモデルとなり普遍性が高い取組であるか
- 新規性やインパクトがあるか
- 今後発展する見込みがある取組であるか



全事例紹介はコチラ ▶